

J S A 民間企業技術者・研究者問題委員会（略称 民間委員会）主催

ミニシンポジウムのご案内

テーマ：「研究力低下」論の押しつけに抗し、 学術のつりあいのとれた総合的な発展をめざして力をあわせよう



日時：3月30日（土）14時30分～16時30分

場所：文京区区民センター3階会議室 3-C

都営地下鉄三田線・大江戸線春日駅下車1分、
丸ノ内線・南北線後楽園駅下車7分

報告：長田好弘氏（民間委員会委員長）

官邸主導による「研究力の国際的地位の低下」論の押しつけと、それをテコとする「科学技術イノベーション創出力」強化策および「大学改革」強制にたいして、国民は、科学・技術研究者は、どう対応したらよいのか。現状の「研究力」評価基準は国民と研究者の要望に応えたものになっているのか。国民は、研究者はそして企業は、そもそも大学に何を期待しているのか、期待すべきなのか。知の社会実装・ベンチャー起業推進は、健全な産業育成策になり得るのか。長年、情報通信分野の研究に従事した体験をもとに、そもそも論に立ち返って、問題提起と現状打開の方向について報告いただきます。

キーワード：研究とは、研究力とは？ 民間企業の研究開発戦略、産学連携、大学の外部資金導入、運営費交付金、Society 5.0、AI・IOT技術、知の社会実装、統合イノベーション戦略、デュアルユース、イデオロギー攻勢、安全保障技術研究推進制度、日米科学技術協力協定、科学技術の総力体制

資料代：500円

世話人からのお願い 当日の飛び入り参加も大歓迎ですが、資料準備などのため事前に連絡いただくと助かります。

連絡先：酒井士朗（連絡担当世話人）

メール ssakai@jcom.home.ne.jp ☎ 042-477-7642

会場へのアクセス



区民センターへの連絡 03-3814-6731